

ともに支援する「家庭・地域・学校の連携」

福井市本郷小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	11回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	6人
授業ボランティア（含：低ボラ）	43人
登下校支援ボランティア	588人
その他（ ）	人

(3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

具体的活動内容

①本郷わくわくフェスタ、いのちのコンサート（11月12日開催）

学校の活動を地域や保護者に広く開放する「教育ウィーク（11/7～12）」に「本郷わくわくフェスタ」を開催した。

全校合唱や各学年の学習発表の後、PTAと連携して「いのちのコンサート」を実施した。フルート・オカリナの浅川由美さんの「ディズニーメドレー」、「ジブリメドレー」などの演奏と命の大切さを考える講演を行った。夢と希望を持ち、支え合いながら生きることの喜びを求める心の充電をしてほしいという内容であった。

昼食は、親子でつくったマイ弁当を縦割りグループでなかよく食べた。



本郷わくわくフェスタ
いのちのコンサート

②本郷地区民合同体育大会（10月2日開催）

毎年、本郷小学校・幼稚園と本郷地区民との合同体育大会を開催している。事前の準備から当日の運営を本郷地区体育振興会、各地区自治会、PTAと学校が連携して行った。体育大会の演技や競技を一生懸命がんばる子どもたちの様子を地区の方々や保護者にみていただいた。また、子どもたちも地域の一員として、地域の方々と一緒に競技に参加したり、応援したりする様子を見ることができた。

地域の方々との交流を深め、連帯感をもつことができた有意義な一日であった。



本郷地区合同体育大会
（親子で行った選手宣誓）

成果と課題

行事を地域や保護者と連携し実施することで、学校と家庭・地域が心の教育として「命の大切さ」について考えるよい機会となった。また、学校と家庭・地域と一体となって子どもたちの成長を確認できるよい機会となった。

今後は、ふるさと本郷の地域の特性を生かした活動を地域の方々と連携して実施し、ふるさとのよさを発見し、ふるさとへの愛着心を育む取組を考えていきたい。

